

園の保母の養成所をつくらうとシカゴ大學の幼稚園の先生を招聘しました。この先生が二三の幼稚園をお調べになつた結果直ぐ歸國されまして、「日本ではこれ以上手をつける必要はない。實に立派です。」と仰いました。アメリカでも勿論よい事は

ありますが、日本には良い所が澤山ありますので私共は保育方法を研究する事も大切ですが、私共それ／＼の立派な人格を持つことが、より大切でございませう。

何かアメリカの幼稚園についてまだ／＼、若しも、お尋ねをいたゞきますならば、何時でも参りまして伺もし、お話も申し上げます。聞き苦しい話を長々御清聴をわずらはしまして恐れいりました。

私は今日の御盛況を拜しまして本會の既往を省みていさゝか感想を述べ、感謝の意を表し併せて皆様の激励を促し度いと思ふ。

私が始めて幼稚園をやつて見ようとしたのが、明治十四年、小西先生がこゝ（東京女子師範附屬幼稚園）の主事の時であります。尤も私は私の能力性質から考へて、私は學理から人を導くことは駄目と考へ、幼稚園の普及擴張の一員として働かうと思つた。當時保育を學ぶ人は、本校の卒業生と傳習所とだけでその他にはない。その頃幼稚園は一の組、二の組、三の組とあり、先生三人、教室三ツに遊戲室。これがなければ幼稚園は出来なものと田舎の方では考へて居た。が十四年にこゝへ來て參觀しまして何うしても幼稚園を始めやうと思つた。その當時一ツ橋に幼児保育場を建てたが、今の托兒所と間違へられたため幼稚園と改名したが、公爵や博士の子弟が來る、髮結ひの子

多田池袋幼稚園長

も来る有様で、却つて言語品性が悪くなると思難が出る、保育料を月五十錢にしてみた、廿二年に、東京で普及するには多くの力を要するので本校の職員達と育育研究會を作つた。昔は漢學が盛で、平民の子との區別が甚しかつた。この職員方も田舎の保姆や、此處に入らない保姆などの事は意にせず仲間になるなら、してやるといふ風であつた。

大久保主事時代に普及擴張されて來た。前の保育研究會をフレイベル會とした。小西先生が名をつけられた。

今日お世辭ではないが、幼稚園協會の幹事は高ぶつてゐるのか、内容を深くし過ぎて普及の方を考へてないのかと云はれてゐたが、幼稚園も改良され、幼稚園令發布になつて今日甚だしく幼稚園令が擴張せられたのは職員幹事が熱心、親切で民衆的な態度で努力せられる結果でこの點に私共は感

謝して居る。

保姆は社會の上から餘り重くみられなかつた。保姆は代用教員、準教員と同じだつた。一身を捧げてこの道に盡された保姆には何等かの條件ある以外には手厚い恩給とか手當がない。これは法律の罪ではなくて社會の罪である。私が皆さんに申しても仕方がない事ではあるが、せめては當局並びに有志父兄に向つて老功なる保姆の退職には法律によらずとも手當をせられるやうにし度い。

今日の保姆の集りは成る程、今日の保姆は違ふ。昨日膳先生御姉妹が一つのコップの水を飲まれた時に拍手せられた。それは餘程深い意味があつた事と思ふ。現代は流行を人に先立つて輕々しく真似たり、言語動作に奥ゆかしさをなくしがちである。昨日の石井氏の御話の様に思想善導といふ事も必要だが、保姆が、母に代つて三ヶ年間の保育は、他日、大學の數年の過程を學んだより以上の

ものを得る場合がある、保姆は、この人間がかたまる時期に接するのであるから反省自重してますます斯道の盛になる様努力せられ度い。御禮かた／＼一言述べたのである。

尙帝國教育會でも保姆の検査を盛んにやり、保姆の改良に力を盡して居る。來年には全國保姆の大會を開催し度いと思つて居る。



總會出席者の一人

五十年前、と一口に云ふ事も、書くこともたやすいが、五十年の事實、それは何といふ驚ろくべきもの、貴重なもの、有難いものであらふ。

更に現代を生み、生命と涙で現代を育てはぐくんだ現代にとつては祖母ではない母の世紀であ

る時、其處に深い親しみと敬愛の念が湧く。その五十年前から今日に至るまで幼児教育、幼稚園教育の爲に精勵努力、身を以て幼児教育に盡されたわが、氏原先生膳先生を、昭和三年のこの幼稚園協會總會にも迎へしたといふ事は何といふ嬉しい事!!

壇上に於ける先生の御辯舌、實に、世間によくある老人ではない、滔々と述べ語らるゝ言葉の一々、ぐんぐんと私の胸にひびき入つた。明治初年にはじめて作曲作歌された唱歌を兩先生は元氣に壇上で合唱された。御説明の一々伺つてほんとうに私共の想像の外である事が解つた。譜があり作曲がありそして樂器も不自由ない現代に比べて、幼兒の爲に計らるゝ當事のその御苦心はどんなであつたらふ!!

拜聽しながら、勿體ない氣がした。私にとつては、兩先生のこの會への御出席は、丁度眞夏の陽